

9月22日全校朝会「秋分の日」

全校のみなさん、おはようございます。

明日23日火曜日は「秋分の日」でお休みとなっていますが、秋分の日とはどんな日なのでしょうか？

一年の中で昼と夜の長さが同じになる日が春と秋の2回あって、そのうちの“秋の方”を秋分（しゅうぶん）と呼びます。この日を境に、暑い夏から涼しい秋へと変わり初め、夜の長さが長くなっていきます。そういえば、このところ少しずつ涼しくなってきましたね。19日の金曜日は4年生の遠足があり「高尾山」に行ってきましたが、いつもよりだいぶ涼しくて動きやすく感じました。

この秋分の日の前後3日くらいは「お彼岸（おひがん）」といって、ご先祖さまや、なくなった人たちのことを思い出して大切に作る時期とされています。

「おひがん」の時期は、おはぎやおだんごなどをお仏壇にお供えしたり、お線香をあげたり、お墓参りをする風習があります。今日の給食には「おはぎ」が出ますので、楽しみにしてみてください。

それではこれでお話を終わります。今週もみんな仲良く、元気に過ごしましょう。

（礼）